

公表版

健康寿命延伸を実現する新規薬創製に向けた産官学連携のCiCLEプロジェクト フレイルの予防薬・治療薬の研究開発

帝人株式会社、大阪大学、オリエンタル酵母工業株式会社、神戸医療産業都市推進機構、国立循環器病研究センター、株式会社島津製作所、帝人ファーマ株式会社、東京大学、株式会社Meiji Seikaファルマ、明治ホールディングス株式会社

背景と課題

- 現在、日本の高齢化率は25%を超え、2023年には2000万人が後期高齢者になる
- 一方、健康寿命は平均寿命よりも男女それぞれ約10年短いため、そのソリューションの開発は社会課題である
- 健康長寿実現のためには、フレイル（虚弱）の克服が重要である

目的と研究概要

- AMED(日本医療研究開発機構)の委託を受け、産官学の10機関が連合して、フレイルの予防と治療を実現する創薬に着手

上市後の世界像

- 平均寿命と健康寿命が一致し、QOLを生涯にわたり維持向上させる

